

令和5年度実施
 公の施設の管理運営業務に係る指定管理者の自己評価及び担当課評価

市担当課記載欄
 指定管理者記載欄

1 基本情報

施設名	天童高原施設及び放牧場	担当課	産業立地室及び農林課
施設の設置目的	天童高原県立自然公園の恵まれた自然とのふれあいによる市民の余暇活動を促進し、もって市民の心身の健全な発達に寄与することを目的とする。		
指定管理者の名称	特定非営利活動法人NPO天童高原		
選定方法及び指定期間	公募・非公募による選定 指定期間 平成31年4月1日～令和6年3月31日 (5年間)		
管理運営上の目標 (管理運営上の指定 管理者の具体的目 標)	指標名	天童高原年間来場者数	
	指標設定の趣旨	市民の「憩い」「健康」「学び」の場として、天童高原への来場者数を増加させることが、本市の振興の指針となるため。	
	今年度の目標値	60,500人(第七次天童市総合計画指標)	

2 利用状況

	R2	R3	R4	R5
天童高原来場者数	56,415	57,910	65,850	38,200
キャンプ場利用数	2,603	2,471	2,699	2,152
リフト輸送人数(延べ)	217,782	259,838	224,266	70,208

3 管理経費等

単位:千円

指定管理者の収支状況	計 画		実 績	
	<収 入>		<収 入>	
令和5年度	指定管理料	27,107	指定管理料	41,370
	事業収入(委託分)	31,963	事業収入(委託分)	9,732
	その他	930	その他	361
	合計	60,000	合計	51,463
	<支 出>		<支 出>	
	人件費	35,497	人件費	39,813
維持管理経費	13,878	維持管理経費	7,470	
事業等経費	10,625	事業等経費	9,880	
その他		その他		
合計	60,000	合計	57,163	
<収支差>		<収支差>		
<収入>-<支出>	0	<収入>-<支出>	-5,700	

	R2	R3	R4	R5
市の収入	336	319	317	286
(内、使用料収入)	0	0	0	0
市の支出	80,081	44,720	46,633	127,713
(内、指定管理料)	26,516	27,107	27,107	45,507
収入-支出	▲ 79,745	▲ 44,401	▲ 46,316	▲ 127,427

4 業務評価

評価項目	具体的内容	評価結果				
		指定管理者自己評価		施設担当課評価		
		評価	特記事項	評価	特記事項	
管理体制に関する項目	維持管理業務の実施状況	施設内の清掃を定期的実施し、常に清潔に保っているか。	B	出勤前の時間を利用し、見回りを行い自主的に清掃している	B	毎朝、職員が施設を巡回し、異常がないかを点検し、清掃を行っている。
		保守点検等は、協定書・業務仕様書に基づき適正に履行されているか。	B	年間計画を立て、適正に実行している	B	年間計画を基に、適切に保守点検等をしている。
		備品等は台帳を整備し適切に管理しているか。	B	定期的にチェック・管理をしている	B	市と連携し適切に管理している。
		修繕業務は、市と協議しながら適切に実施しているか。	B	協議しながら実施している	B	修繕前に市に状況報告を行い、協議のうえ実施している。
		環境に配慮した施設運営に取り組んでいるか。	B	環境に配慮し適正に取り組んでいる	B	環境に配慮した商品を選ぶようにしている。
	職員配置等の実施体制	職員、人員の適正な配置がとられているか。	A	育成も含め、適正に取り組んでいる	A	小雪の影響で臨機応変な対応が出てきた中、適切な人員配置を行った。
		職員の研修、啓発等を実施しているか。	A	冬期索道研修、消防訓練研修など、積極的に取り組んでいる	A	天童市消防本部立会いのもと救命講習や総合訓練を実施した。
		管理に当たって必要な資格を有する者を適正に配置しているか。	B	危険物取扱管理者、防火管理・防災管理者資格者を適正配置している。	B	資格者を適正に配置している。
	防犯・防災対策への取組状況	緊急時の連絡体制は整っているか。	B	グリーンシーズン・ホワイトシーズン用の緊急連絡網を作成している。	B	夏季・冬季それぞれの緊急連絡網を作成し、対応できる体制を整えている。
		避難訓練等は実施しているか。	B	冬期雇用講習の中で実施している	B	年1回訓練を実施している。
運営等に関する項目	サービス向上への取組状況	サービス向上や利用者増加に向けた取組を行っているか。	A	HPは、随時更新し、無料ページ等への掲載も実施している	A	グリーンシーズンの利用者増加を目的とした食堂の通年営業を実施するための準備を行った。
		利用者の意見を施設運営に反映させる仕組みを確立しているか。	B	イベント参加者にアンケートをお願いし、次回の参考にしている	B	自主事業のイベントの中で、アンケートを実施している。
		苦情、トラブルに対し、適切、迅速に対応しているか。	B	苦情・トラブルが発生した時は、適切に対応している	B	市への報告を適切に行っている。
		特定利用者を優遇したり、理由もなく利用を制限している事例がないか。	B	条例・規則に従い適切に運営している	B	適切に対応している。
	事業等の実施状況	事業を計画どおり実施しているか。	B	予定通りに実行している	B	計画通り実行している。
		施設の設置目的を達成するため効果的な事業展開をしているか。(含、自主企画事業)	A	面白山登山 わらび取り体験 高原そばの日 夜空を楽しもう わんぱくの森チャレンジ 新そば祭り	A	R6年度に第2ペアリフト周辺に新設予定の『キッズランド』について、積極的に展開した。
	個人情報保護・情報公開への取組み	各種申請書類等は適切に保管しているか。	B	指定管理開始以降はすべて管理している	B	適切に管理している。
		利用者情報などの個人データは適切に管理しているか。	B	個人情報等はすべて施錠管理している	B	適切に管理している。
		ホームページや広報誌等で情報提供を積極的に行っているか。	B	随時見直し変更を行っている	B	「天童高原便り」のメニューを活用する等、情報提供を行った。
	収支の状況	収支計画に基づき適正に運営しているか。	B	予算計画をもとに、適正に運営している	B	小雪の影響により収入が減る中、収支の見直しを図り、適正に運営した。
経理処理は適正に行っているか。		B	税理士から適宜確認してもらっている。	B	税理士に依頼し、適正に処理を行っている。	
施設担当課総評	<p>包括協定書及び仕様書に基づき、適正に管理運営が行われており、様々な状況に柔軟に対応しながら、積極的に自主事業を展開している。</p> <p>令和5年度は、小雪の影響でスキー場の営業が1ヶ月間のみになり、大変苦しかった中、来年度に向けて自主事業の計画や第2ペアリフトの活用方法を考え、試すことができていた。これは、天童高原の設置目的である「市民の余暇活動を促進する」ことにつながり、その点が評価できる。</p>					

評価欄の記号の意味

「A」:協定書・業務仕様書等の水準を上回っている。「B」:協定書・業務仕様書等の水準を満たしている。

「C」:協定書・業務仕様書等の水準を満たしておらず改善を要する。「-」:当該項目での評価対象外。

5 指定管理者による利用者アンケートの概要

実施の有無	主な回答内容	夏の夜空を楽しもうのアンケートから 参加者 19人 参加しての感想
(有) 無		<ul style="list-style-type: none"> ・はじめに星座の説明を聞く事でより探せたのが良かったと思います。 ・説明もわかり易く丁寧で良かった。 ・難しい言葉を使わず誰にでもわかる様な説明に好感がもてた。 ・星の勉強ができて楽しかった。 ・望遠鏡なしでも、肉眼でたくさんの星が見れて感動した。 ・子供たちも、とても楽しそうで良かった。 ・町中の明かりで、あまり星座が良く見えないので、あまり興味がありませんでしたが、やはり周りの明かりがなく場所から見ると、とてもきれいにたくさんの星がみられました。 ・身近なところで、きれいに星が見れて楽しかった。 ・夏の大三角、いて座、さそり座は、今までも見つけていましたが、へびつかい座、ヘラクレス座の探し方を知って見つけることができ、とても嬉しかったです。 ・DVDを見てからの観察なので、深みがありました。照明を消してくださったので、たくさんの星が見られました。

アンケートの集計結果等を適宜添付すること。

6 改善指摘事項

市からの指摘事項	指定管理者が行った措置
(平成 年 月 日)	(平成 年 月 日)
(平成 年 月 日)	(平成 年 月 日)
(平成 年 月 日)	(平成 年 月 日)
(平成 年 月 日)	(平成 年 月 日)
(平成 年 月 日)	(平成 年 月 日)